

「声」に伝えていきたい



名古屋道徳教育研究会会長
大和小学校長 宮崎 博

1 子どもの心の中の「声」

「道徳の授業は何か苦手だな…」と感じている方は割と多い気がします。実は自分もそうでした。若い頃はなんとなく逃げてばかりでした。でも、「いつまでもこのままじゃいけないよな。」と授業に取り組んでみると、けっこうおもしろいと感じるようになりました。

子どもが何を感しているのか、何を考えているのかという心の中がだんだん見えてくるようになってきました。そして、子どもの心の中の声が聞こえてくるようになってきたのです。

少し前の話ですが、6年生に「道徳の授業は必要だと思いますか？」とアンケートをしたところ、84%は必要、どちらでもないは、12%という結果でした。

2 保護者の「声」

保護者との会話の中で「学校は道徳をきちんとやっただけではないのでしょうか。」という声をよくいただきます。特に、いじめを受けた側の保護者から「人の心の痛みを感じ取り、みんなが仲良く生活できるように道徳の授業をきちんとやってほしい。」という要望をいただきます。子どもや保護者あつての学校です。

3 そういった「声」に・・・

文科省もそういった声に圧されて、道徳の教科化に踏み切ることになったと聞いています。ふと、思うのですが、こういった声に伝えていくことが私たちの仕事ではないのでしょうか。

学校もコンプライアンスを意識して進めていきたいなと考えています。

まずは、一步を踏み出していきたいですね。

名道研だより 第43号 発行 平成28年6月27日 名古屋道徳教育研究会 広報部 meidouken.com

心輝け 子どもたち！

研究部会の活動が始まりました。

ぜひ、一緒に勉強しましょう！！

授業づくり研究部会

子どもたちが夢中になって
考えられる道徳の授業

—評価につながるワークシートの活用—



『明るい心』や『明るい人生』、『私たちの道徳』を参考にしたり、オリジナルの自作資料を授業に取り入れたいしながら、評価につながるワークシートを活用し、子どもたちが夢中になって考えられるような道徳の授業づくりを目指していきます。

詳細は、部長 柳田 一帆（廿軒家小）まで！（IP:71-3304、791-6241）

7月5日(火) 18:00～ 栄小学校
中学年の実践と評価の在り方
8月25日(木) 18:00～ 教育館
模擬授業を通して検討しよう
(テーマ部会との合同部会)
9月6日(火) 18:00～ 教育館
低学年の実践と評価の在り方

テーマ部会

考え、議論する道徳の授業

—問題解決的な学習等を取り入れて—



「考え、議論する道徳の授業」をテーマとして、児童生徒が道徳的価値を自分との関わりで考えることができるような問題解決的な学習等を取り入れた授業を参加者で話し合いながらつくり上げていきます。

詳細は、部長 尾関 基秀（清水小）まで！（IP:71-2303、913-3255）

7月5日(火) 18:00～ 栄小学校
子どもの意識が流れる指導案作りをしよう
8月25日(木) 18:00～ 教育館
模擬授業を通して検討しよう1
(授業づくり部会との合同部会)
9月6日(火) 18:00～ 教育館
模擬授業を通して検討しよう2

今年度は、各部会の後で合同学習会（19:30～）を行います。
道徳の授業の素朴な疑問について、みんなで話し合い解決しましょう。
7/5 「話し合いを活性化させるひと工夫」 9/6 「こんなひと工夫はOK？学習プリント」
9/26 「導入のアイデア集」

道徳の教科化に向けた 市道研の取り組み



名古屋市道徳研究会委員長
篠原小学校 堀 達司

道徳の教科化が小学校は平成30年度から、中学校は平成31年度からと、いよいよ目前に迫って参りました。「アイデアいっぱい！楽しい授業づくり講座」の質問コーナーや、各区の道徳研究部会で話をさせていただくと先生方から、次のような声がよく聞かれます。

「特別な教科 道徳」がスタートすると・・・

- Q. 今までとは何が、どう変わるのか？
- Q. 授業の流れはこれまで通りでよいのか？
- Q. 評価はどうなるのか？

こういった先生方の関心や疑問に答えて、考え方や指針を示していくことは、本研究会の大きな役割の一つだと考えます。

この役割を果たすために、本研究会は「道徳の教科化に向けた、新しい授業の流れ」「今までの授業の流れに加える工夫」「子どもたちの自己評価の在り方、教師側の評価の在り方」などについて、共同研究を行い、成果や課題をまとめ、会報や研究発表会で全市に発信していきたいと考えています。

今年度、名古屋市道徳研究会の全体テーマを新たに「夢や希望に向かって生きる子どもたち」とし、実践研究を進めていきます。そこで、道徳の授業や道徳教育に興味をおもちでしたら、ぜひ、本研究会の「テーマ研究部会」「授業づくり部会」に参加していただき、一緒に勉強していけたらと思います。

一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。